

学校便り 小学校

臨海学舎

追手門学院小学校 校長 東田 充司



校友会山桜会の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。今号では、7月に実施した臨海学舎のご報告をいたします。

〔臨海学舎の歴史〕

臨海学舎は、大阪偕行社附属小学校時代の昭和10年より和歌山県田辺町扇ヶ浜にて始まりました。10日間の日程で行われ、当初より3km遠泳が実施されました。



第2回臨海学舎(昭和11年 48期6年い組)

昭和16年より淡路島洲本市に場所を移し、平成3年まで長きにわたり大浜海岸での臨海学舎が続きました。戦時下での中断等があったものの昭和23年に復活し、偕行社から追手門という時代を越えて、多くの卒業生の皆様の臨海学舎の場が、大浜海岸でした。

平成4年より4学級に児童数が増えたこと等により場所が変わりました。若狭和田海岸、伊勢二見海岸等を経て、平成15年からは和歌山県白浜の白良浜海水浴場で行っています。

〔今年の臨海学舎〕

全教員にライフセーバーや看護師、警備員に、追手門学院大学等から水泳能力と子どもたちの掌握能力に優れた学生に卒業生を加え、引率者総数70数名という体制で行います。

水泳班は学級毎に泳力別三段階に分け、各班2名の先生で泳力に合わせた練習をします。5年生は海での水慣れ(海中で立つことから浮くこと、波への対応など)から海での泳ぎを練

習し、五百メートルテストを目標に次年度の遠泳の基礎固めをします。6年生は前年の経験を生かし、泳ぐ速さの調整から隊列を組んでの泳ぎの練習を経て、遠泳に挑戦します。

生活班は学年混合で校外班を中心とした班で構成し、6年生から5年生が学ぶ形態です。上級生の生活の様子から様々な事柄を体感することにより、伝統が引き継がれていきます。



遠泳の出発

今年の遠泳は、臨海学舎3日目、7月3日の午後に二回に分けて行いました。入念な準備運動と先頭を泳ぐ先生の激励の後、約150名が5班に分かれ、太鼓の音とともに出発します。3列で隊列を組み、悠々と泳ぐ姿は圧巻です。向きを変える地点が一番緊張する瞬間ですが、練習の成果を発揮して堂々と乗り越えていきます。1時間半近く後のゴールでは、出発前の緊張と不安な顔が自信に満ち溢れた笑顔に変わります。体調等の理由で遠泳に参加出来ない児童もいますが、臨海訓練を成し遂げた自信は大きいです。これらの貴重な経験は、直接水泳だけにとどまらず、これからの人生に於ける糧となるに違いありません。

〔ご寄贈に感謝いたします〕

音楽鑑賞会支援金(73期湯浅卓雄氏指揮) およびダンボール製迷路(94期水谷嘉浩氏指導)、ウォータークーラー2台を在校生支援としてご寄贈賜りました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

「熱と環境」をテーマに
信頼される技術で
社会に貢献

ROZAI ロザイ工業株式会社

代表取締役 小林 太郎

〒550-0015
大阪市西区南堀江1丁目2番14号
TEL 06(6534)3611

小林 太郎

小75・大手前高18期

マンション管理・入居斡旋
収益マンション売買・建築コンサルタント

タイセイ

会長 辻 田 四 郎

**株式会社
タイセイシュアサービス**

〒534-0021
大阪市都島区都島本通1丁目4-20
電話：06-6927-2234
FAX：06-6927-2771
<http://www.taisei-sure.co.jp/>

辻田 四郎

小67・中10期

YUKITA

Global Active
Technology Ecology

太陽光発電ワイヤリングシステム
電力ケーブル・ワイヤーハーネス
エコ電源コード・エコケーブル・防水コネクタ

行田電線株式会社

本社/〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目2番11号
TEL:(06)6933-5811 FAX:(06)6934-7335
支店/東京 海外/香港・上海・外高橋(上海)・シンガポール
海外工場/ 上海・滁州・江西・深圳
<http://www.yukita.co.jp/>

行田 真生

小68・中高11期

VESSEL

私達は使い易い工具づくりをめざしています。

株式会社 ベツセル

代表取締役
田 口 順 一

〒537-0001
大阪市東成区深江北2丁目17番25号
TEL(06)6976-7771(代) FAX(06)6971-1309
<http://www.vessel.co.jp/>

田口 順一

小78期